

算数の学び方

5・6年生用

つかむ	<ul style="list-style-type: none"> ○ 問題をよく読み、学習することをつかむ。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 分かっていることは何か、求めていることは何かを考える。 ・ 今までの学習と同じところやちがうところをつかみ、自分でめあてを立てる。
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 見通しを立てる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ どのようにしたら解けるか、解き方を考える。 ・ 今まで習ったことの中で、どの方法を使えばよいか考える。 ○ 答えの予想をする。
さぐる	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考えた方法で問題を解いてみる。 <ul style="list-style-type: none"> ・ 習った考え方で ・ かんたんな数や形にして ・ 図や表やグラフにかけて ・ 数式や言葉の式に書いて ・ 逆から考えて
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 自分の考え方や方法をノートに書く。 ○ 別の解き方を考える。 ○ 友だち同士意見を交流し合う。 ○ 自分が考えたことを順を追って話す。 ○ <u>友だちの考え方をきちんと聞く。</u>
確かめる	<p>「あっ、なるほどね！」 ・ ～さんの気持ち分かるな。</p> <p>「えっ、どうして？」「何で？」 ・ 気持ちは分かるけど、ちょっと違うと思うんだけどな。</p> <p>「たぶん、…かな！？」 ・ ～さんの言いたいことは… ・ ～さんの考え方の続きは…</p> <p>「～が分からない」 「だってね」 「例えば～だったら」 「でも～の場合は」 「もしも～だったら」 「だったら～の場合も」 「ここを変えると」 「簡単に言うと」 「つまり～と言えると思う」 「～だから～だ」</p> <p>考える</p> <p>【参考】 「こんなことばを使って、考えたことを伝えよう」</p> <p>ポイント</p>
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 簡単なのは？ ・ 分かりやすいのは？ ・ いつでもできるのかな？ ・ 速くできるのは？
まとめ広げる	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今日の学習で分かったことをまとめる。⑮ <ul style="list-style-type: none"> ★ 分かったことを必ず書く。 ★ 数字を使って、具体的に書く。 ○ よい方法で練習問題を解く。
	<p>感想ではありません。 分かったことには、その時間で考えたこと、分かったこと、できたこと、気づいたことなどが含まれます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 次の学習内容を知る。